

大槌高校だより

大槌高校の学校生活や日々の様子を町民のみなさまにお伝えします！



今年度からnote というメディアを活用して学校行事等の情報を発信しています。ぜひご覧ください！

開始から4年目を迎えた「三陸みらい探究」各学年の取り組みを紹介します！

大槌高校には、大槌町をフィールドにして探究的な学びを行う「三陸みらい探究」という授業があり、開始から4年目を迎えた今年度は、これまでの内容を少しずつ更新しながら活動を進めています。各学年での活動は、それぞれのテーマに基づいて行い、学年が変わっても途切れないように3年間の接続を意識した内容となっています。今回は、各学年が1学期に取り組んできた活動の様子を紹介します！

1年生:自分のテーマを見つける ～「自分プレゼンテーション」～

1年生は、自己発見や自己理解を目的とした「自分プレゼンテーション」の作成に取り組みました。プレゼンのテーマは「私が大槌高校で学ぶ理由」。生徒は約2ヶ月間をかけて、自身の経験を振り返り、大槌高校に入学した経緯や高校生活での目標について考え続けました。完成したプレゼンは、7月7日（木）に大槌学園と吉里吉里学園の9年生の前で発表しました。中高が連携したこの取り組みも今年度で4年目となりますが、今回は初めて同じ会場で実施することができ、それぞれの学校の枠を超えた交流も生まれていました。

生徒の感想

- ・プレゼンの作成を通して、自分のことを理解するいい機会になったし、高校で頑張りたいことについて考えられたのが良かったです。
- ・本番はとても緊張したけれども、自分の話を中学生のみんなが真剣に聞いてくれてとても嬉しかった。発表の後も、質問をし合ったり、進路の相談などができて良かったです。



2年生:自分のテーマを探究する ～「マイプロジェクト」～



2年生は、自分自身で興味のあるテーマを設定し、他者や地域を巻き込んで探究を行う「マイプロジェクト」に取り組んでいます。1学期の活動では、「テーマ探し」や「探究したい問いの設定」を行うために、本や新聞を読む機会、生徒同士で意見やアイデアを出し合う機会などを多く取り入れました。今後は、それぞれが設定したテーマや問いを、地域をフィールドにして更に深めていく予定です。



主なテーマ

- ・大槌の地域コミュニティ活性化
- ・スポーツアスリートのメンタル
- ・メイクと自己肯定感の関連性
- ・三陸鉄道の利用者数増加
- ・トンボの飛行能力についての観察
- ・防災意識の地域別調査
- ・特撮ヒーローの教育的効果
- ・虫歯を防ぐための生活習慣
- ・海洋生物を守る環境づくり

3年生:探究を進路につなげる ～「アカデミックディスカッション・職業インタビュー」～

大学や短大進学を希望する生徒19名は、2年生までに探究した内容を、探究的な議論を通してより深めていくことを目的とした「アカデミックディスカッション」をオンラインで行いました。生徒それぞれが、自分のテーマに関する専門家にアポイントを取り、19名にご協力いただきました。



生徒の感想

このディスカッションは、これまで探究してきたことと照らし合わせて向き合う大切な機会となりました。進路選択や社会人になってからも活かせる話を聞けて自分の世界が広がりました。

就職や専門学校進学を希望する生徒30名は、これからの時代に求められる力を探究することを目的とし、自身の志望する職業に関わる社会人にインタビューを行いました。町内外13の事業所にご協力いただき、大槌高校の卒業生を中心とした15名に参加いただきました。



生徒の感想

仕事内容や、身に付けるべき力が、元々想像していたものよりも広いことが分かりました。実際に仕事をしている人に話を聞くことは重要だと思いました。